

保育園から こんにちは！

令和8年3月 上の原保育園

地域の皆様、こんにちは。日頃より大変お世話になっております。保育園では、みんなで元気に楽しく過ごしてきた一年間の締めくくりの時期を迎えました。昨年4月に入園・進級し、新しい環境にちょっぴり不安な表情だった子どもたちも、今ではすっかり慣れ、お友だちや先生と様々なことを経験し、心も体もぐっと大きく成長しました。

年中さんは、おうちの方と一緒に空き容器などを使って楽器を作り、演奏会を楽しみました♪



幼児さんは、各学年の参観日に合わせ、歌や合奏の発表をしました。そして、「おうちの人とやりたい！」ことを子ども達と相談し、鬼ごっこやドッジボール、お化け屋敷などを楽しみました。登園からお昼前までの半日を、たっぷりとおうちの方と過ごし、「あ〜今日は楽しかった！」という声がたくさん聞こえてきました。

年長さんは、みんなの気持ちを一つに、素敵な合奏を発表しました。この後は園庭でドッジボール大会！最高に盛り上がりました♪



年少さんは、おひな様作りをしました。1人1人工夫を凝らした素敵なおひな様が完成しました。



伊那人権擁護委員協議会の方々が、人権啓発活動の一環で来園されました。「たぬきのしっぽ」という劇を通して、お友だちにいじわるしないこと、いけないことをしてしまったらごめんねと言えること、悲しいときや困ったときは周りの人に言うことなどを伝えてくださいました。年長さんには、元気な一年生になってくださいね、と「人KEN まもるくんとあゆみちゃん」のマスコットをプレゼントしていただきました。





上の原保育園で毎年行われている平和学習。今年度は、まず職員が平和について園内研修で話し合い、その後クラスごとに子ども達と考える時間を作りました。

絵本を見たり、みんなで輪になって話し合いをしたり・・・その中で子ども達は、心が温くなる「ふわふわ言葉」と、

言われると悲しくなってしまう「チクチク言葉」について考えました。お友だちが困っていたら助けてあげたい、優しい言葉でお話したい、ありがとうやごめんねをちゃんと言いたいなど、まだまだ小さい子ども達ですが、とっても素敵な思いがたくさん出てきました。お互いを認め合い、助け合いながらみんなで幸せに楽しく過ごしていきたいと改めて思うよい機会となりました。



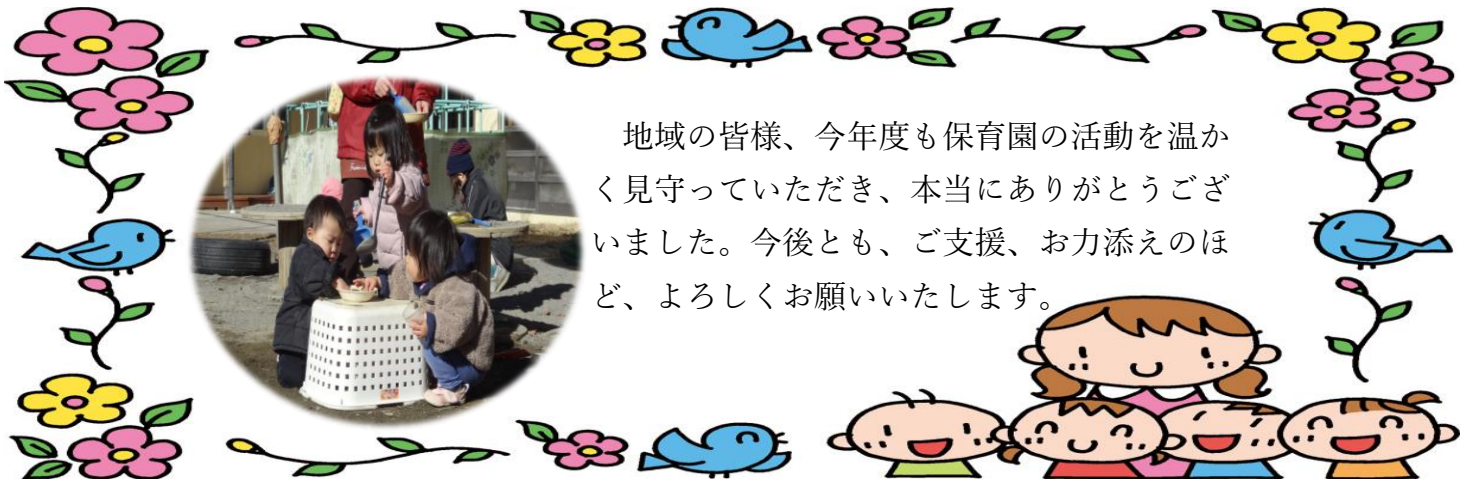
2月20日は今年度2回目の「育てる会」を開催しました。酒井会長さんと仲田区長さん、藤澤主任児童委員さんが来てくださり、大盛り上がりのおちびっ子相撲大会を一緒に応援していただきました。

氷をおろし金で削り、絵の具で色をつけ、真冬のかき氷屋さんを楽しみました。厳しい寒さの中でできた氷が、子ども達にとっては最高の遊び道具です🍧

今年の冬は雪が少なく、雪遊びが貴重な体験となりました。先生にそりを引っ張ってもらい、大喜びです。



鬼は～そと！福は～うち！！
元気いっぱい豆まきをしました。今年も健康で、いいことがたくさんある1年になりますように🎵



地域の皆様、今年度も保育園の活動を温かく見守っていただき、本当にありがとうございました。今後とも、ご支援、お力添えのほど、よろしくお願いいたします。